

療育研修会

北海道地方 本部

◆テーマ 医療的ケアに関する制度概要を踏まえた今後の動向について

講師 竹田 保

これまで医療的ケアについてはホームヘルパー事業所間で違法だから行わないという

事業所と阻却通知があるから行うという考え方が混在してきた。このような状況に

対して国として法的な位置づけを整理した。

法律では特定、不特定と2つに分けており、研修の時間が大きく違う。研修については

いずれも都道府県が責任を持つというようになっている。

これまではある一定の研修を行うことで医療的ケアを行ってきたヘルパーは、今後は

都道府県が行う研修、実習を受講しない限り、罰則が科せられる。

◆テーマ 医療職の視点から喀痰吸引等を必要とする
重度障害児・者等の障害及び支援について
(呼吸・人工呼吸器、喀痰吸引概説等

講師 石川 悠加

これまでは医療的ケアは医師、看護師が行うことになっていたが、このたびの法律が

施行されたことにより重度障がい者が地域で生活する上で前進したものと考えられるが、

支援者のきちんとした知識、技術を習得しなければ返って危険なことになる。医療職の

人に適切なアドバイスを受けることで重度障がい者の地域生活のサポートを行ってほしい。

療育研修会実施状況

北海道支部 参加数 23名

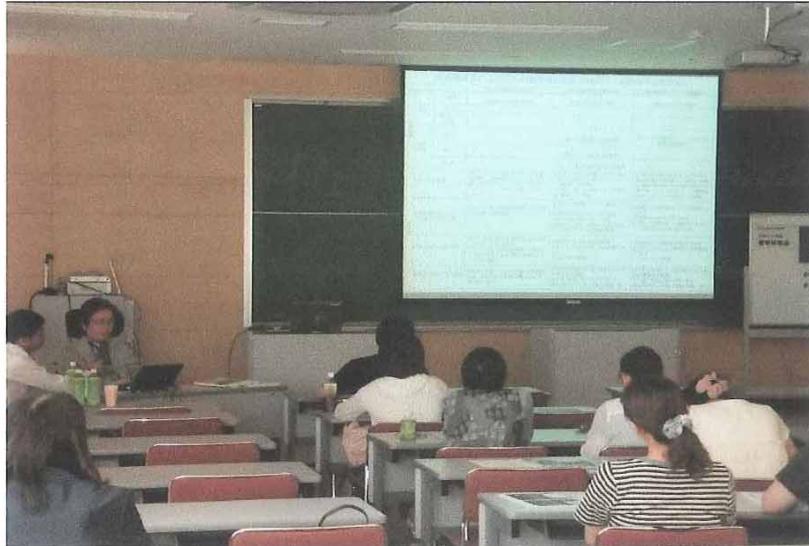
テーマ: ◆医療的ケアに関する制度概要を ◆医療職の立場から喀痰吸引について
踏まえた今後の動向

講師: 団体役員 竹田 保

医師 石川 悠加

実施場所: 日本赤十字北海道看護大学

研修会状況写真



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

医療的ケアができる環境が整ったことが本当に良かったのか、悪かったのか。環境が
整ったことでこれまでケアを行ってきた人たちがサポートしにくい環境になったように
感じた。

療育研修会実施状況

北海道支部 参加数 23名

テーマ: ◆医療的ケアに関する制度概要を踏まえた今後の動向 ◆医療職の立場から喀痰吸引について

講師: 団体役員 竹田 保

医師 石川 悠加

実施場所: 日本赤十字北海道看護大学

研修会状況写真



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

大変わかりやすい講習内容でした。筋ジストロフィーという名前は聞いたことがありま

したが、様々な型によって進行や障がい異なることを知りました。

医療的ケアは取り扱いや知識を持っていれば、難しくないということも分かりました。
